

## 【vol.20 すすむ】ききどころ

ヴァイオリニストの川田知子、ヴィオラの須田祥子、いずれも室内楽のスペシャリストを、Music from PaToNaの仲間に入れて、弦と管、混合のアンサンブルを中心にお届けする回です。弦楽のためのソナタ、管楽のためのソナタ、とそれぞれ名がついているものの実は同じ曲・・・としてそれぞれの楽器に重要な室内楽レパートリーとなっているロッシェニのソナタ。今回は遊び心から、弦楽器チーム4名、管楽器チーム4名が一堂に会して演奏します。さて、どんな風に演奏するのかは、いらしてからの楽しみ。そして、「Music from PaToNaのためのPrelude」を作曲してプレゼントして下さった作曲家の吉川和夫さんに、【新作委嘱】をお願いしました。室内楽がより発展していくためには、次代へ残す新作の委嘱も重要な使命ということで、新曲の産声を皆様とともにこのホールで。世界初演への立会人としてのお客様をお待ちしています。後半は、ベートーヴェンの七重奏曲。Vol.1で演奏した曲目です。なぜこれを演奏するのか。もう一度やっている曲なのに・・・。いいえ、一度演奏した曲でも、人が変わったり、時を経て、「いま」をお聴きいただくという意味での再演が、これからのMusic from PaToNaが「すすむ」ための大切な一歩となることを、皆様に感じて頂ければと願っています。

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の地域密着型事業



Presents

### ◆オープン・ゼミナール

どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

vol.20 「すすむ」のききどころ、そして第6期ラインナップのききどころのご紹介

緊急対談 Music from PaToNaは、どう「すすむ」のか?!

2019年2月18日(月) 11:00~12:00(10:30受付開始)

宮城野区文化センターリハーサル室

完全申込制(2019年1月7日(月)9:00申込み受付開始:電話、FAX、Eメール先着順)

講師:三宅 進(Music from PaToNa 音楽監修/仙台フィルハーモニー管弦楽団チェロソロ首席)/  
西沢 澄博(Music from PaToNaプランナー/同オーボエ首席)



受講無料・  
完全申込制

※2018年度第5期Music from PaToNa【オープンゼミナール】【アンサンブル・アカデミー】【公開リハーサル】は、株式会社ハミングバード・インターナショナル様のサポートのもと開催してまいります。

## Music from PaToNa 6th Season 継続開催決定!

宮城野区文化センター室内楽セレクション Music from PaToNaは、おかげさまで2019年4月から6年目のシーズンとして継続開催することが決定いたしました。6周年を彩るラインナップについては、2019年1月下旬に発表予定です。マイシートの更新手続きのお知らせなども随時ご案内して参ります。

宮城野区文化センターホームページやMusic from PaToNa公式Facebookページなどでも情報チェックをお願いします。

URL <https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/> Facebookページ <https://www.facebook.com/musicfrompatona/>



【お申込み・お問合せ】 宮城野区文化センター

TEL 022-257-1213

FAX 022-352-6221

e-mail

(チケットお申込み) miyabun-ticket@hm-sendai.jp  
(お問合せ) miyabun-hall@hm-sendai.jp